

社内バザーの収益金を 市川市社会福祉協議会へ寄付

京葉ガス「小さな親切」の会は3月1日、昨年12月に社内で開催したチャリティーバザーの収益金85,907円を全額、市川市社会福祉協議会に寄付しました。



大久保博・市川市長にバザーの収益金を手渡す当社常務取締役・磯村(左)
=3月1日、市川市役所

当社社員で構成する京葉ガス「小さな親切」の会は、毎月の事業所周辺での清掃活動や定期的な献血活動などを行っています。

チャリティーバザーは社員から集めた日用品などを出品し社内販売する年末恒例の活動で、昨年は12月20日から3日間にわたり本社（市川市）で開催し、85,907円の売り上げがありました。

この収益金を地域福祉に役立てていただこうと3月1日、同会会長の磯村章吾（当社常務取締役）らが市川市役所を訪れ、大久保博・市川市長に手渡し、同市社会福祉協議会に寄付しました。